

1/10スケール 2WD オフロードバギー

Carisma M10DB 簡易マニュアル

(カリスマ エムイチマル ディービー)

※当説明書はキットに同梱されている英語版の説明書やイラストを参考しながらお読みください。



M10DB NEW

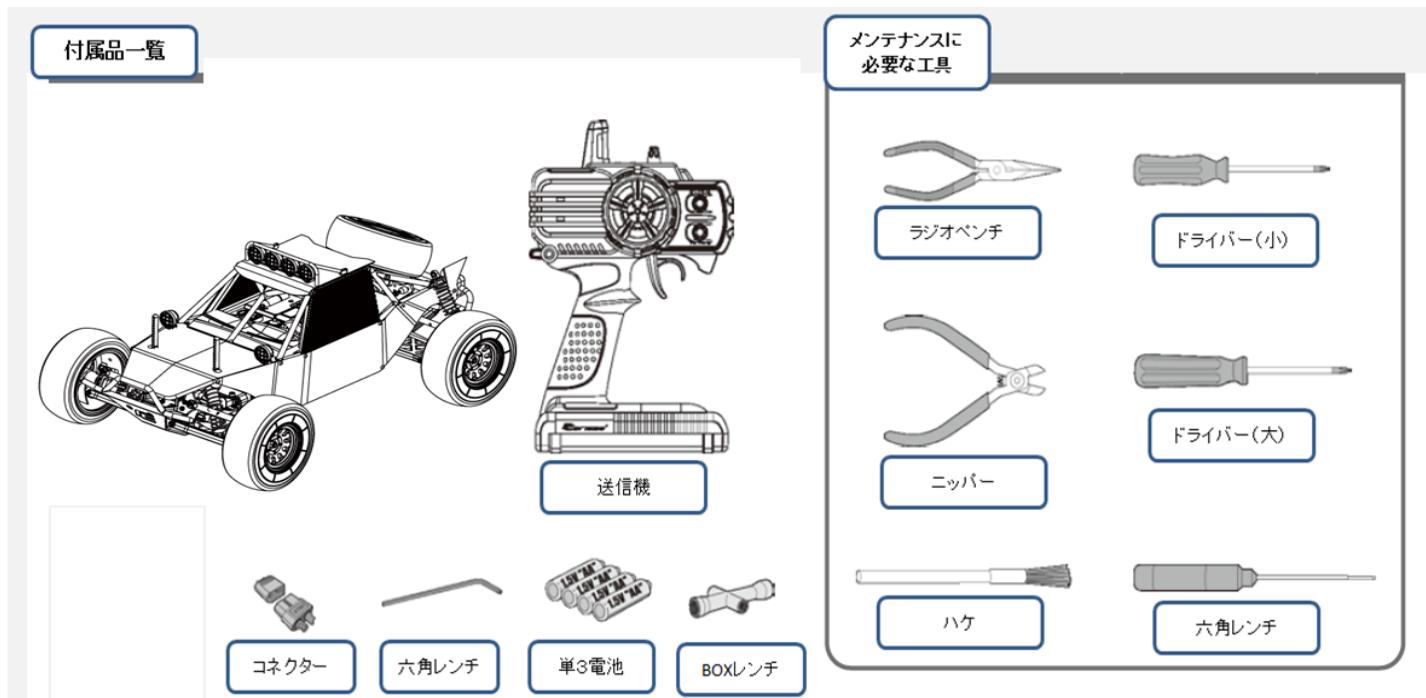


この度は Carisma 社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ラジコン製品は取扱いを誤ると自分、及び他人に危害を及ぼす可能性がある事を忘れずに最大限の注意を払い、走行をお楽しみください。また必ずラジコン保険に加入して万一の事故に備えてください。

※本製品は各 Carisma 各車体での使用を前提としています。他社製品との組み合わせでのご使用につきましては動作を保証するものではありません。予めご了承ください。

※弊社では本製品の修理対応は行っておりません。



この他走行までに必要なもの

●走行用バッテリー (バッテリースロットサイズ 140mm × 47mm × 26mm に収まる物)

NiMh7.2V 3000~5000mAh バッテリー もしくは LiPo 2セル 7.4V 3000~5000mAh バッテリー

●走行用バッテリーの種別に対応した充電器

簡易説明書は各パートに分かれています。ご使用前に良く読み十分に理解してください。(送信機・受信機・ESC)

※当製品は品質向上の為に予告なく内容を変更することがあります。予めご了承ください。

警告 注意 安全のための確認

- 1) 本車体は速度のできる車体です。全くの初心者の単独走行は困難です。必ず経験者の指導のもとに車体の点検と走行練習を受けてください。
- 2) 走行前には必ず各部を慎重に点検してください。
モーターとピニオンの取り付け、走行用バッテリーの状態、ボディ取付け位置の確認、ステアリングの動作状況、無線機のチェック等、安全に配慮した車体の点検を怠らないでください。特に走行時の接触などは搭載物が移動している可能性があります。
- 3) 走行用のバッテリーのコネクターを接続する前に必ず送信機のスイッチをONにして車体側の走行用バッテリーを接続してください。守らないと最悪の場合、勝手にモーターが回転して危険な状態になります。
モーターのスピードコントローラーの取り扱いにも熟知しておいてください。
- 4) 車体を持つ時は受信機スイッチのON-OFFに関わらず、回転、駆動部に触れないように保持してください。
万一のモーターの回転に注意してください。
- 5) 車体を走行させる時は人に向けてはいけません。走行中は人や建物、動物に向けて走行させてはいけません。
- 6) 走行後のモーターは高温になっています。必ずモーターが冷えてから次の走行を行なってください。
熱いうちに走行させるとモーターの寿命が短くなり、パワーが低下します。モーターの温度を確かめるときは火傷に注意してください。
- 7) 当製品は15歳以上を対象としています。15歳以上の方でも製品の取り扱いに不慣れな方は模型店や経験者に指導を仰いでください。

8) 使用環境

- ・使用温度湿度範囲：0～40°C、70%RH以下、結露の無い事。
- ・保存温度湿度範囲：-10～60°C、80%RH以下、結露の無い事。
- ・使用環境条件：高度2000m以下 環境汚染度2以下。

キット内容のチェック

欠品がないか調べます。もし欠品や破損品がある場合はカスタマーサポート迄ご連絡下さい。

最初にお読みください。

- ・スイッチを入れる際には送信機 → 車体(ESC)の順で入れてください。
- ・スイッチを切る際には車体(ESC) → 送信機の順で切ってください。

上記のオンオフの順番を間違えると、車両が暴走する場合があります。スイッチの操作は慎重に行なってください。

車体基本スペック

全長 481mm 全幅 313mm 全高 220mm ホイルベース 321mm タイヤ直径 110mm 幅 45mm

モーター540 タイプ (センサーレスブラシレス 3300KV) バッテリースロットサイズ 140mm×47mm×26mm

※当製品は品質向上の為に予告なく内容を変更することがあります。予めご了承ください。

お問い合わせ、送付先

〒133-0057 東京都江戸川区西小岩1-30-10-1F

株式会社 ハイテック マルチプレックス ジャパン

カスタマーサポート：050-5519-4989

受付時間：月曜日～金曜日（祝祭日・夏期休暇・年末年始を除く）

10:30～12:30、13:30～16:30

修理・点検に関するお問い合わせはホームページ上のお問い合わせフォームからお願い致します。

URL: <http://hitecrcd.co.jp/support/index.htm>

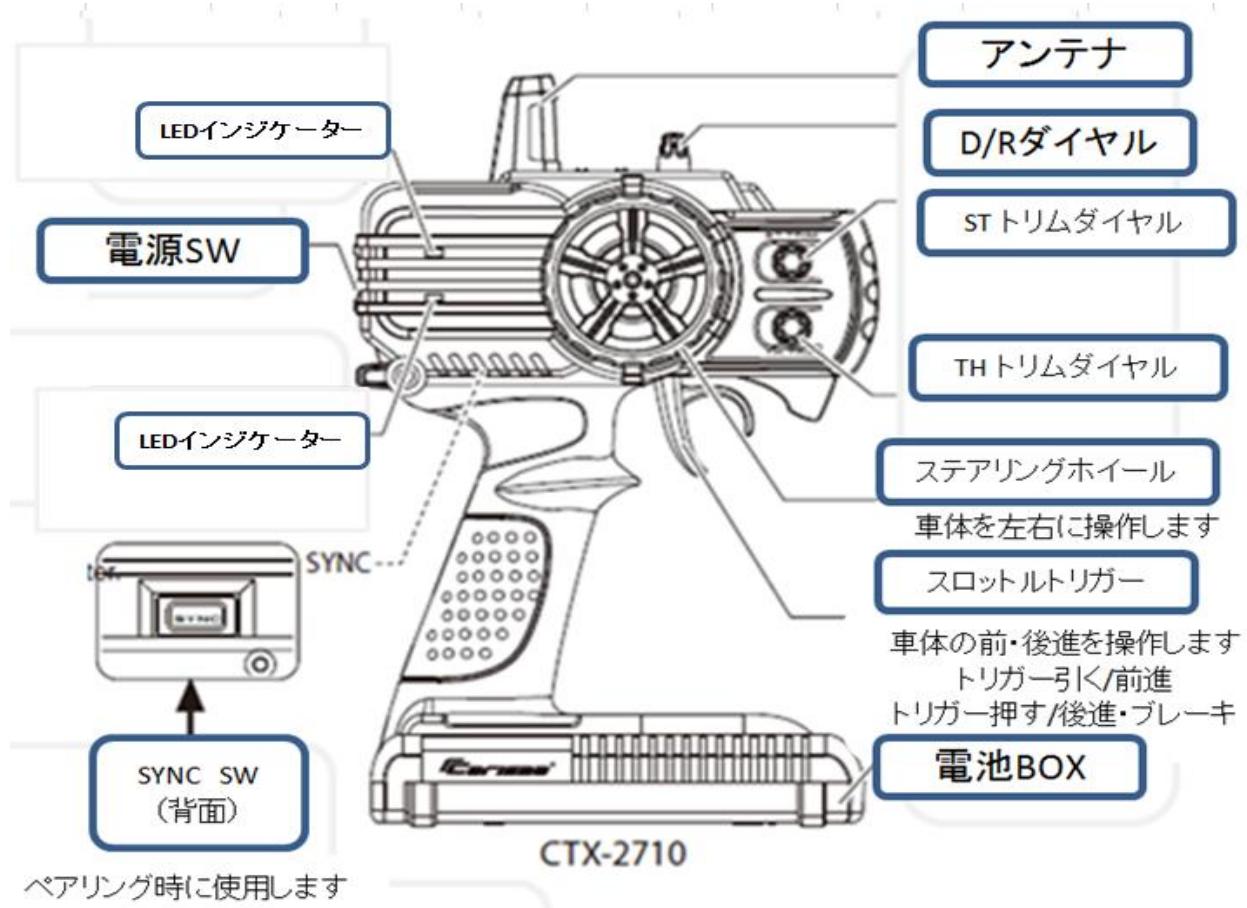
Carisma CTX-2710 2.4Ghz 送信機簡易説明書 VER1.2

この度は Carisma 社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ラジコン製品は取扱いを誤ると自分、及び他人に危害を及ぼす可能性がある事を忘れずに最大限の注意を払い、走行をお楽しみください。また必ずラジコン保険に加入して万一の事故に備えてください。

※本製品は各 Carisma 各車体での使用を前提としています。他社製品との組み合わせでのご使用につきましては動作を保証するものではありません。予めご了承ください。

送信機各部名称 SW 等配置図



工場出荷時に各部の調整が行われておりますが走行前に必ず微調整を行ってください。

本製品の使用時の注意点

各電源（送信機・車体）の SW を ON/OFF するには以下の手順にて行ってください。

●SW を ON にして走行させる場合

送信機の電源を入れてから車体 (ESC) の電源を入れます。

●走行を終えて SW を OFF にする場合

車体 (ESC) の電源を切ってから送信機の電源を切ります。

ペアリングについて

送受信機のペアリングについては受信機の説明書を参照ください。

送信機底面から単3型電池を4本セットします。(電池の極性に気をつけて下さい)

※電池交換時はアルカリ電池のご使用をお勧めします。



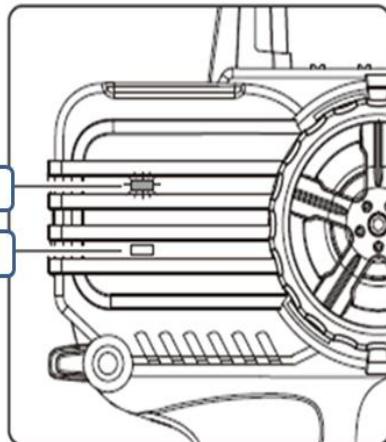
各部操作について

LEDインジケーターについて

電源ON時は緑色で点灯します。
電池電圧が4V以下になると緑色
で点滅します。

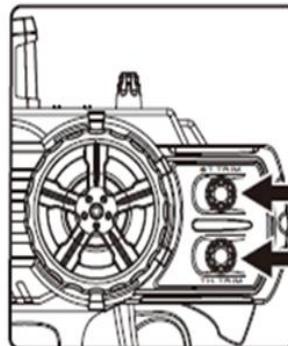
※点滅したら新しい電池に交換
してください。

緑色
赤色



各トリム調整について

- ①STリムダイヤルでステアリングの中立を調整します。
- ②THリムダイヤルでスリットの中立を調整します。



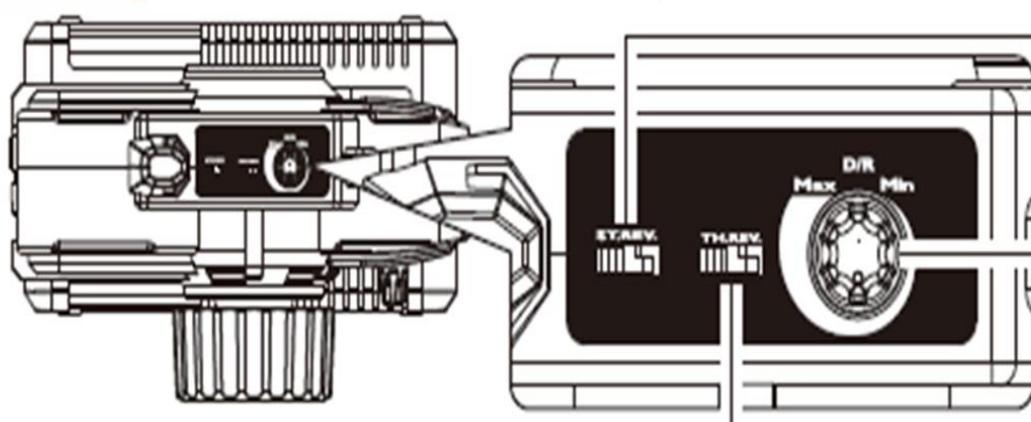
※TH トリムの調整時は車体が前進・後進してしまう場合がございますので全タイヤが路面から離れた状態にしてから調整してください。

送信機上部について

ステアリングNOR/REV SW

ステアリングD/Rダイヤル
左右の最大舵角を調整します

スロットルNOR/REV SW



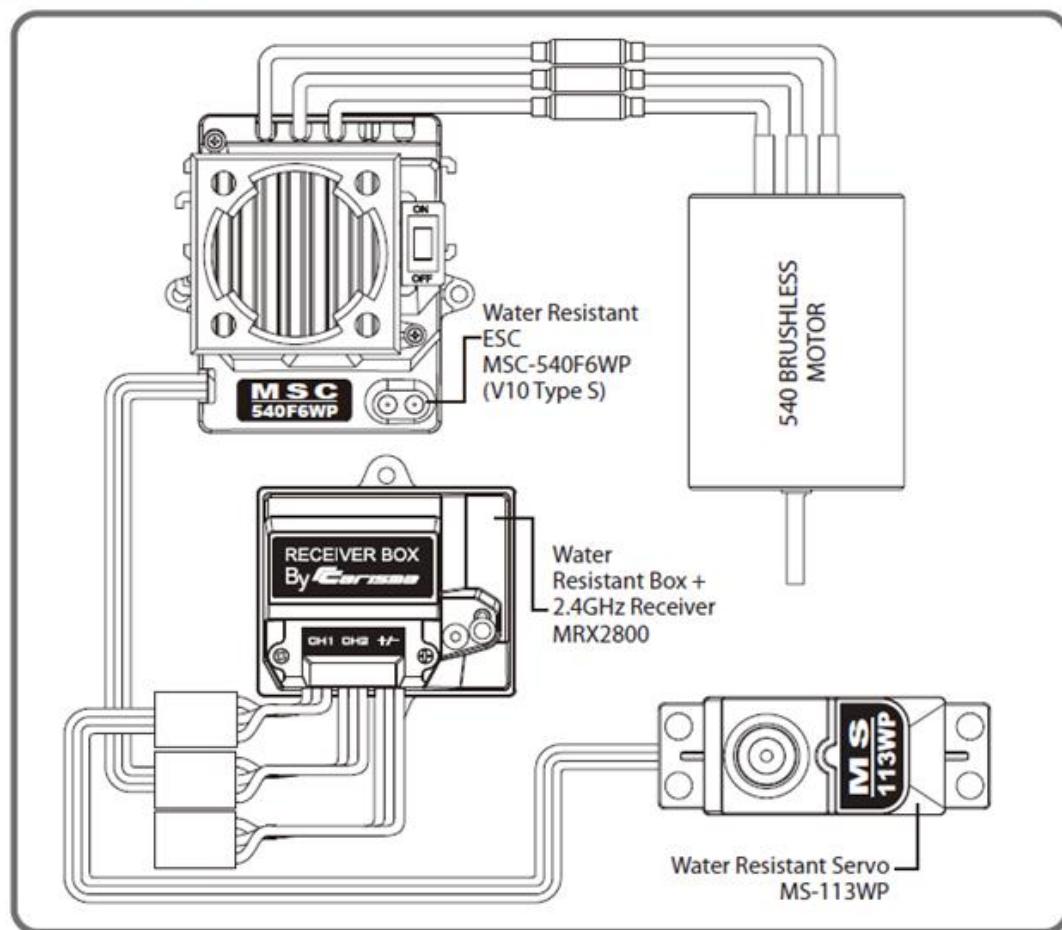
D/Rは中央から徐々に調整してみて下さい。最大方向に調整時はサーボのリンクエージに無理な力が掛からないようにご注意ください。

※各 NOR/REV SW は工場出荷時に調整されております。(さわらないでください)

Carisma 防水 ESC MSC-540F6WP (V10typeS) 簡易マニュアル

※本製品は各 Carisma 各車体での使用を前提としています。他社製品との組み合わせでのご使用につきましては動作を保証するものではありません。予めご了承ください。

総合配線図



ESC 基本性能

防水型センサーレスブラシレスモーター専用 ESC

対応バッテリー 2 セル LiPo (7.4V)・6 セル NiMh (7.2V) コネクター形状 XT-60 タイプ

※電源投入時 2 秒間の LED 表示で確認可能 緑点滅=NiMh ・ 赤点滅=LiPo

走行モードを 2 種から選択可能 (前進のみ ・ 前進/バック/スマートブレーキ)

※LED 表示で走行モードの確認可能

車体停止時 緑 LED 点灯=前進/バック/スマートブレーキ ・ 緑 LED 点滅=前進のみ

※LED の表示で ESC のステータス確認が可能

前進時 (フルスピード以外) ALL LED OFF 前進時 (フルスピード時) 赤 LED 点灯

後進時 (フルスピード以外) ALL LED OFF 後進時 (フルスピード時) 緑 LED 点灯

バッテリー過電圧保護 (最大入力電圧=13V) 赤 LED 点灯 ⇔ 緑 LED (1秒間)

オーバーヒートプロテクション機能 赤・緑 LED が交互に高速点滅

・モーターストール検出 赤 LED 3 回点滅 しばらく停止後再度繰り返し

LOW バッテリーカット機能 NiMh 時 4.5V 2 セル LiPo 時 6.0V

設定について

バッテリータイプ変更機能・ESC エンドポイントキャリブレーション・走行モードの切り替えが可能です。

設定モードに入る為に、送信機、車体の電源を OFF の状態にします。

送信機のスロットルを前進最大にしたまま送信機の電源を ON にします。

車体 (ESC) の電源をいれます。赤もしくは緑 LED が点滅（約 3 秒間）※バッテリータイプにより LED の色が異なります

ピッという音が 1 回鳴り 緑・赤 LED 同時に高速点滅したら送信機スロットルをニュートラルに戻します。

LED 点灯状態が 緑点灯 ⇒ 赤点灯 ⇒ 緑・赤点灯 を繰り返します。

(①緑点灯バッテリータイプ変更、②ESC エンドポイントキャリブレーション、③走行モードの切り替え)

設定したい項目の LED 点灯時にスロットルを素早く前進にして中立に戻すとピッという音が 1 回鳴り項目確定になります

※項目設定時など全く操作の入力が無い場合はおよそ 3 秒後に赤と緑 LED が同時に 3 回点滅し同時にピッピッピッと鳴ります
電源を入れ直して初めからやり直すことが可能です。

各項目について

①緑点灯バッテリータイプ変更

スロットルを素早く前進にして中立に戻すことで設定を切りかえます

緑 LED 点灯 ⇒ LiPo モード 赤 LED 点灯 ⇒ NiMh モード

切りかえた後は全く操作の入力が無い状態でおよそ 3 秒後に赤と緑 LED が同時に 3 回点滅し同時にピッピッピッと鳴ります
送信機・車体 (ESC) の電源を入れ直すことで完了となります。

②ESC エンドポイントキャリブレーション

モードに入ったら緑点滅から点灯スロットル中立位置

赤高速点滅時スロットル前進最大に⇒赤点灯（ピッという音が 1 回鳴り）になったら中立に戻す

緑高速点滅時スロットル後進最大に⇒緑・赤 LED が点灯（ピッという音が 1 回鳴り）になったら中立に戻す

緑・赤 LED が 3 回点滅し同時にピッピッピッと鳴ります。

送信機・車体 (ESC) の電源を入れ直すことで完了となります。

③走行モードの切り替え

スロットルを素早く前進にして中立に戻すことで設定を切りかえます

緑 LED 点灯 ⇒ 前進 / バック / スマートブレーキ 緑 LED 点滅 ⇒ 前進のみ / ブレーキ

緑・赤 LED が 3 回点滅し同時にピッピッピッと鳴ります。

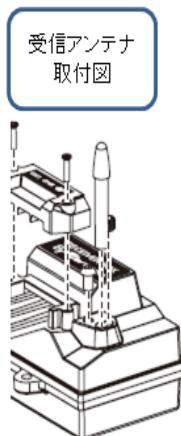
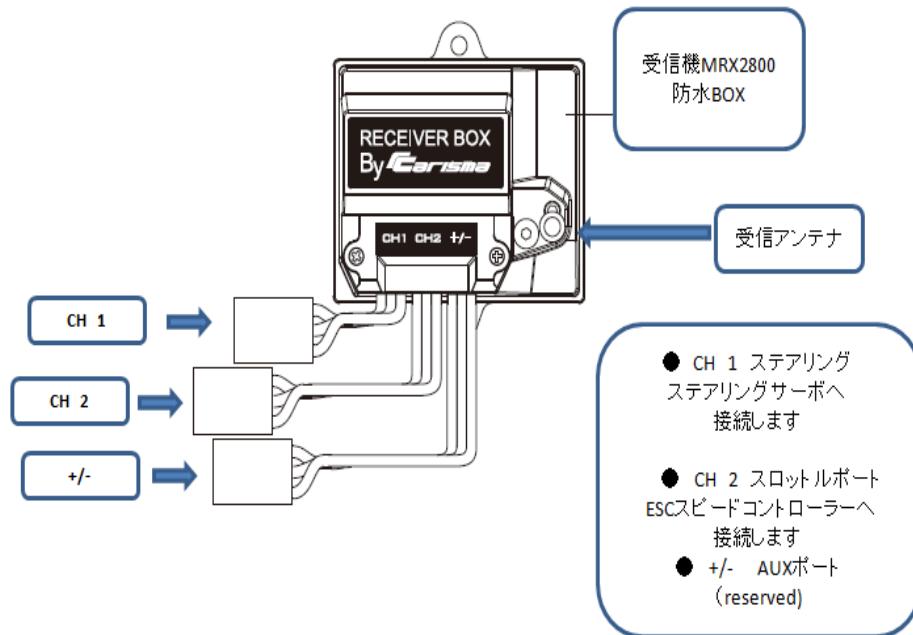
送信機・車体 (ESC) の電源を入れ直すことで完了となります。

Carisma 2.4Ghz 受信機 MRX2800・防水 BOX 簡易説明書

この度は Carisma 社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ラジコン製品は取扱いを誤ると自分、及び他人に危害を及ぼす可能性がある事を忘れずに最大限の注意を払い、走行をお楽しみください。また必ずラジコン保険に加入して万一の事故に備えてください。

受信機各部名称



工場出荷時に各部の調整が行われておりますが走行前に必ず微調整を行ってください。

各電源（送信機・車体）の SW を ON/OFF するには以下の手順にて行ってください。

● SW を ON にして走行させる場合

送信機の電源を入れてから車体 (ESC) の電源を入れます。

● 走行を終えて SW を OFF にする場合

車体 (ESC) の電源を切ってから送信機の電源を切ります。

本製品の使用時の注意点

- 受信機の差し込み部内の金属ピンを曲げないでください。
- アンテナケーブルをカットしないでください。
- 図のように垂直にアンテナを取り付けます。
- 受信機へのノイズを避けるためモーター、ESC からのケーブルはできる限りアンテナから離してください。
- 走行時の振動が激しい場合は振動の影響を避けるために、ウレタン素材などで受信機を包みます。

送信機とのペアリングについて

防水 BOX の取り外し・取り付け

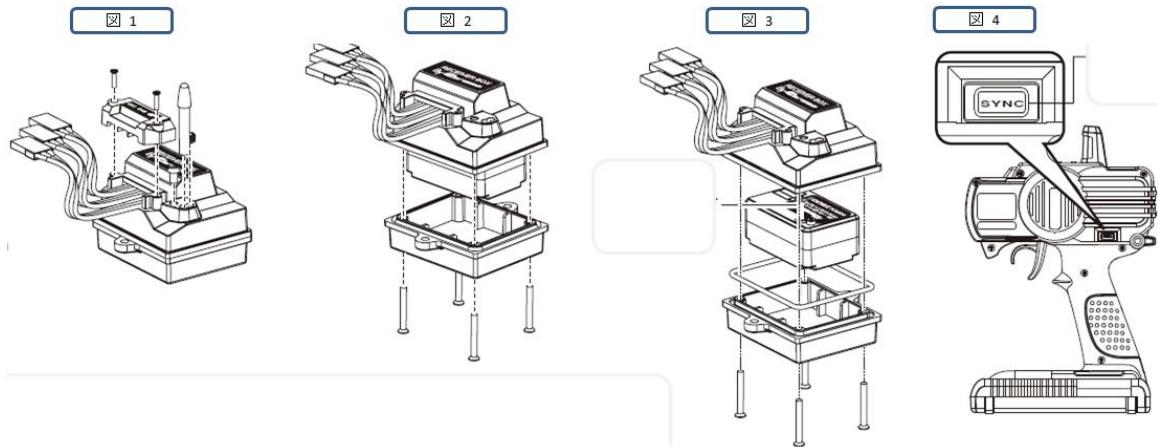


図 1 防水 BOX のコネクターに接続されているケーブルとケーブル固定カバーを外します。

図 2 防水 BOX を車体固定部から外し BOX のネジ 4 か所を緩めケースを分割します。

※O リングでシーリングされています。痛めないように気をつけて作業してください。

取り付け時

図 3 防水 BOX 上部と受信機を接続しているコネクター 3 か所を取り外します

アンテナ線の取扱に気をつけて下さい。

戻す場合はシーリングに気をつけて元に戻します

図 4 送信機 SYNC ボタン (送信機の背面にあります)

ペアリング手順について

1 送信機と受信機の電源が OFF になっていることを確認してください。

2 ネジを取り外し防水ボックスを開きます。

※受信機 2CH に ESC からのコネクターを差し込みます。

3 受信機のセットアップボタンを押したまま受信機の電源を ON にします

4 緑の LED が点灯したらセットアップボタンを離します。この時点で点滅になります。

5 設定ボタンを押すことでフレームレートを選択します。

緑 LED が速い点滅=デジタルサーボ用 高フレームレート (7ms)

緑 LED が遅い点滅=アナログサーボ用 低フレームレート (15ms)

※デジタルサーボモードでアナログサーボを接続すると破損する恐れがあります。ご注意ください。

6 送信機のステアリングホイールとスロットルトリガーの中立位置で SYNC ボタンを押しながら送信機の電源を ON にしてください

7 送信機と受信機の緑 LED が点灯に変わるとペアリングが完了となります。(送受信機の電源を入れ直してください。) 動作確認を終えた後、受信機を防水 BOX に組み付けてください。

推奨商品一覧

Car用 Ni-MHバッテリー

	品番	品名	定価 (税抜)
	XP2200SCP	XPOWER【エックスパワー】 Ni-MH 7.2V 2200mAh (for Car) 仕様: シュリンク 容量: 2200mAh サイズ: 23 × 34 × 132mm JANコード: 4571365932030	¥2,500
	XP3000SCP	XPOWER【エックスパワー】 Ni-MH 7.2V 3000mAh (for Car) 仕様: シュリンク 容量: 3000mAh サイズ: 22.5 × 42.5 × 132mm JANコード: 4571365932047	¥3,000

Car用 Li-Poバッテリー

	品番	品名	定価 (税抜)
	XP90169	XPOWER【エックスパワー】 Li-Po 7.4V 3300mAh 35C (for Car) 仕様: 角型ハードケース 容量: 3300mAh サイズ: 23.5 × 46.5 × 138.5mm JANコード: 4571365932009	¥4,500
	XP90170	XPOWER【エックスパワー】 Li-Po 7.4V 4000mAh 35C (for Car) 仕様: 角型ハードケース 容量: 4000mAh サイズ: 23.5 × 46.5 × 138.5mm JANコード: 4571365932016	¥5,800
	XP90068	XPOWER【エックスパワー】 Li-Po 7.4V 5000mAh 40C (for Car) 仕様: 角型ハードケース 容量: 5000mAh サイズ: 23.5 × 46.5 × 138.5mm JANコード: 4571365931996	¥6,000

バランスコネクターはすべてJST-XHタイプになります



バランス内蔵・オールマイティ多機能充・放電器

multi charger X1 AC plus

定価 ¥9,500 (税抜) →新定価¥10,500 (税抜)

※2015年1月1日より価格が変更になり新定価になります。

#44165

機能	充電、放電、サイクル充放電 (Ni-XX)、バランス (Li-XX)、各セル電圧表示 (Li-XX)、各種異常警告、各種安全機能装備
対応バッテリー	Li-Po、Li-Fe、Li-ION、Ni-CD、Ni-MH、Pb
対応セル数	Li-Po/Li-Fe/Li-ION : 1~6セル NiMH、Ni-CD : 1~15セル Pb : 2~20V
入力電圧	AC100~240V DC11.0~18.0V
充電電流	0.1~6.0A (最大50W)
放電電流	0.1~1.0A (最大5W)
バランスコネクタータイプ	JST-XH 互換
寸法	135×112×60.9mm
重量	433g
推奨電源	DC11.0~18.0V 10A以上

※最大電力は、充電、放電時にその時の電池端子電圧×電流で決まります。これが最大電力を超える場合は電流値が自動的に制限されます。

MEMO

MEMO

